

私たちはお客様の成長を支援し、“力ちあるもの”を創ります

# the Heartful OAG

Vol. **213**  
2023年1月



- 02 太田孝昭が語る元気になる言葉 春夏秋冬「お正月の力」
- 03 コロナ禍で事業承継問題が大幅に改善 事業承継への早期取り組みが浸透
- 06 OAGミーティング
- 08 拠点紹介 株式会社OAGビジコム
- 10 私のOff-Time
- 11 安のカメラ紀行
- 12 業務提携／セミナー情報／書籍・雑誌



元気な経営のワンポイント!

太田孝昭が語る

# 元気になる 言葉

春夏秋冬



Theme

## お正月の力

明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になりました。

さて、昨年は如何な年でしたか。新しい年を迎え、「今年も頑張るぞー。」「今年は頑張るぞー。」誰もがどちらかに当てはまります。皆様はどちらですか?日本のお正月は、大晦日までにその年の全ての事を総決算して、新たにスタートを切るという、輝かしいお祭りがそこにありました。クリスマスがメインイベントである西欧とは明確な違いがあるんです。

大晦日までに借金がある人は清算し、米・醤油等の掛け払いは大晦日に支払いを済ませ、逆にお金を貸している人は、大晦日までに取りに行き、売掛金も大晦日までに督促して払ってもらわなければなりません。全て、大晦日までに終わらせる必要があったのです。そして、除夜の鐘が鳴ると一斉に借金取りも、掛取りも引き上げて行きました。一方で大掃除、煤払い(心の煤も掃うのです)をし、門松を立てて、しめ縄を張り新しい年を迎えるのです。これが日本のお正月の風景でした。

このようにお祝いするお正月には、昨年からあまり良くなかった人は、今年とは「奮起をさせる力」があり、良かった人には今年も頑張るぞと「気合を入れ直す力」があったのです。日本のお正月には「リセットの力」と言うか、「再生の力」があるのです。

本年、令和5年が始まりました。皆様は、お正月をどのように過ごされましたか?リセットし忘れた人、モヤモヤが払拭出来てない人は、門松を見ながら是非ともお正月の「再生の力」のご利益(ごりやく)にあずかりましょう。生意気を承知で言わせてもらえれば、「自分をついていると思っている人はついているし、自分をついていないと思う人はついていない。」単純なことだけけど事実です。

お正月のご利益にあずかって、今年も良い年にいたしましょう。

年頭のご挨拶動画

こちらよりご覧いただけます



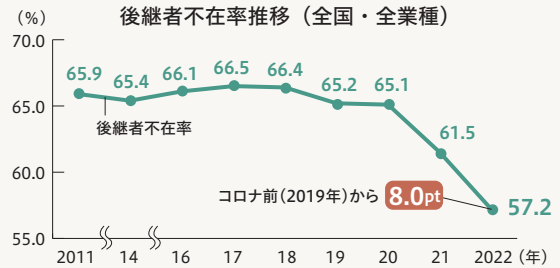
## コロナ禍で事業承継問題が大幅に改善

# 事業承継への早期取り組みが浸透

株式会社OAGコンサルティング

取締役 細島 雄樹

2022年の全国・全業種約27万社を対象とした「後継者不在率」の動向調査によれば、後継者が「いない」、または「未定」と回答した企業は15.4万社ありました。この結果より全国の後継者不在率は57.2%となり、2021年の不在率61.5%から4.3pt改善され、5年連続で不在率が低下しました。調査を開始した2011年以降で最も低い率を記録し、高齢となった経営者の企業を中心に「後継者決定」への動きが強まっています。



引用：帝国データバンク

『特別企画:全国企業「後継者不在率」動向調査 (2022)』

## 1.そもそも事業承継問題とは

中小企業の経営者で、ご自身の会社を長年経営されてきた方の多くが現在直面していることが「事業承継」に関わる問題です。ご自身のお子様が後継ぎとしてすでに会社に入り働いてくれている、といった場合には比較的スムーズに任せることができますが、お子様自身が独立され、仕事をしているような場合には、ご自身の会社を任せる後継ぎがないという問題が発生してしまいます。

経営者が引退する際に事業を託す人がいない場合、最悪のケースでは廃業を選択するケースも多く存在します。この黒字廃業は、会社に働く従業員の雇用、会社で永年蓄積した技術・ノウハウ、取引先を消失することにつながり、大きな社会問題となっています。これがいわゆる「事業承継問題」です。昨今、このような後継者問題が多くの会社で深刻化しているのです。帝国データバンクによるコロナ前2019年の『全国企業「後継者不在率」動向調査』によると、調査対象の65.2%が「後継者不在」と回答しました。また経済産業省による試算では、後継者問題が解決しない場合、2025年頃までに最大約650万人の雇用と約22兆円分のGDP（国内総生産）が喪失するとしています。

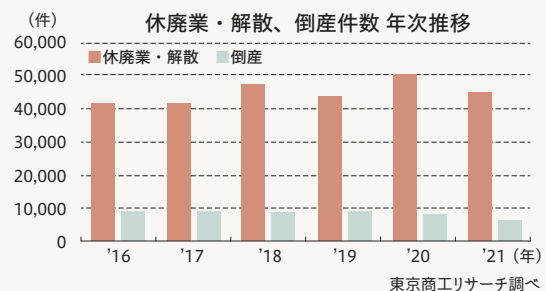
## 2.事業承継問題が生じる背景

いわゆる「団塊の世代」（年齢72～75歳）である経営者（平均72.3歳）が退任の時期を迎えています。多くの経営者が退任を迎える中で、受け手である後継候補者が社内にはいないことで「休廃業・解散企業」が増加する要因となっています。東京商工リサーチによれば「休廃業・解散企業」の約6割が70代以上の経営者というデータがあり、まさに団塊世代の経営者の引退年齢と一致します。高齢化は事業継続を断念する理由の一つと思われます。

後継者問題を抱える企業は珍しいものではなく、帝国データバンクによる2022年度の後継者問題に関する企業の実態調査によれば「後継者不在」と回答した企業は、調査対象約27万社の内、半数以上の15万社にのぼります。

年	30代以下	40代	50代	60代	70代以上
2015	1.63%	5.83%	10.77%	35.27%	46.50%
2016	1.36%	5.86%	10.73%	34.76%	47.29%
2017	1.34%	5.23%	10.19%	32.95%	50.29%
2018	1.13%	4.80%	10.36%	29.00%	54.71%
2019	1.24%	4.75%	10.52%	27.50%	56.00%
2020	0.98%	4.79%	10.01%	24.50%	59.72%

東京商工リサーチ調べ



東京商工リサーチ調べ

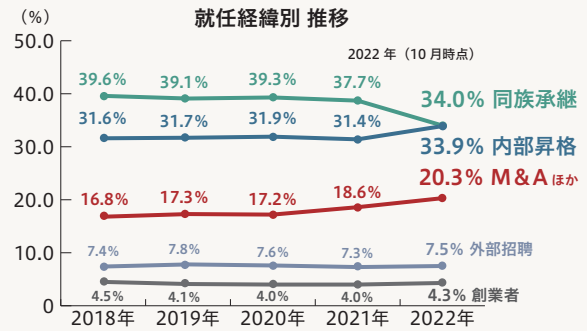
## 3.コロナ禍の影響

従前から後継者問題が日本経済の大きな課題とされてきましたが、このコロナ禍で事業環境が急激に変化するなか、奇しくも後継者決定の動きが強まりました。経営者の年代別にみると、ボリュームゾーンとなる60～80代以上では不在率が前年を下回り、特に80代以上では調査開始の2011年以降で初めて不在率3割を下回りました。経営者の高齢化問題が深刻化するなか、柔軟な発想や対応力がある若い世代、生え抜きの役員などを後任として将来を任せたいなど、後継者問題に対する経営者の心境変化も影響しているとみられます。また、地域金融機関を中心にプッシュ型のアプローチが徐々に成果を發揮し始めていること、第三者へのM&Aや事業譲渡、ファンドを経由した経営再建併用の事業承継など支援メニューが全国的に整ったことも、後継者問題解決・改善の前進に大きく寄与しました。実際に、後継者「あり」の企業約11.5万社のうち、昨年から新たに後継候補を選定した、あるいは計画を立てた「新規計画の策定」（後継者「不在」→「あり」へ変更）企業は全体の3.7%ありました。（帝国データバンク調べ）

## 4.2022年の事業承継動向

2022年の事業承継について、先代経営者との関係性（就任経緯別）をみると「同族承継」により引き継いだ割合が34.0%で全項目中最も高くなっています。しかし、前年からは4.7ptの低下となり、親族間の事業承継割合は急減していることが分かります。血縁関係によらない役員などを登用した「内部昇格」は2.5pt増加の33.9%となり、同族承継と変わらない割合まで伸びました。M&A（買収）などによる事業承継も増加傾向で推移しています。

今まで、M&Aというと、悪いイメージで語られることも多くありましたが、今後は親族内承継、及び社内親族外承継と肩を並べる日も近いかもしれません。



[注1] ~2020年の数値は、過去調査時の最新データ  
[注2] 「M&Aほか」は、買収・出向・分社化の合計値

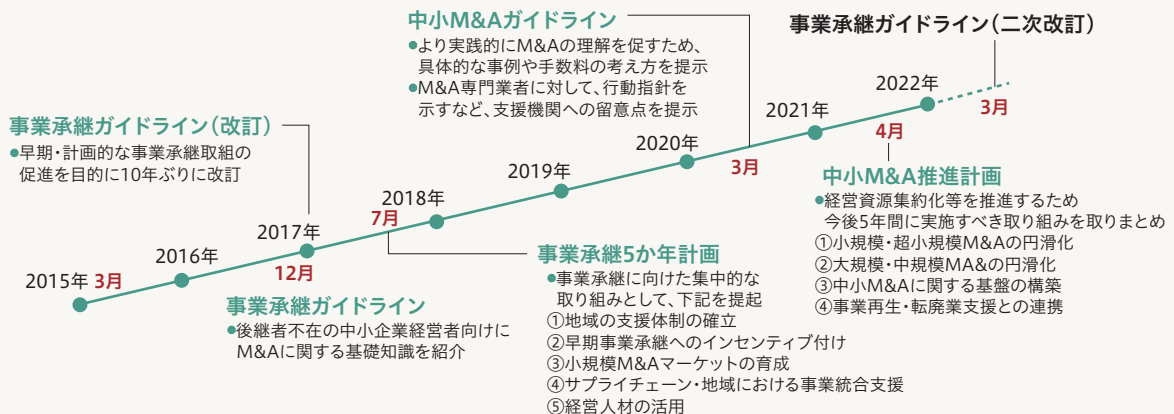
引用：帝国データバンク  
『特別企画:全国企業「後継者不在率」動向調査 (2022)』

## 5.国の積極的な事業承継対策支援

事業承継が進む背景には、積極的な国の事業承継対策があります。

中小企業庁では「経営承継円滑化法」に基づく“遺留分に関する民法の特例”、“金融支援”、“事業承継税制”、“所在不明株主に関する会社法の特例”といった基盤的な制度の整備や、事業承継に関するワンストップ支援を行う事業承継・引継ぎ支援事業をはじめ、支援施策等の普及・啓発等の事業承継の円滑化のための総合的な施策を講じています。

また、経済産業局においても、地域の支援機関や自治体等との連携のもと、事業承継の円滑化に資する施策を講じています。

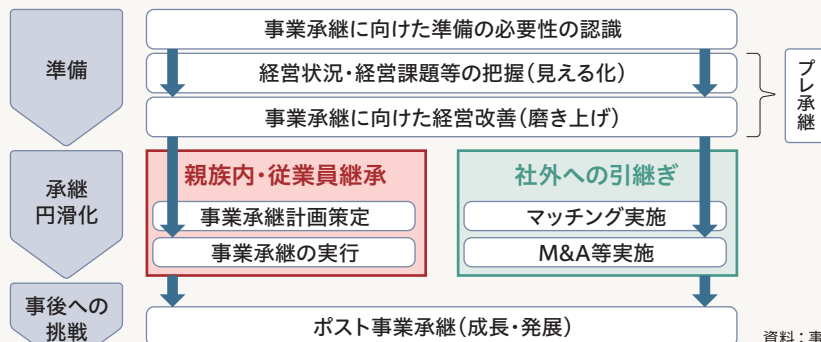


## 6.事業承継計画の進め方

事業承継の円滑化のためには、早期に準備に着手し、支援機関の協力を得ながら、事業承継の実行、さらには自社の事業の10年後をも見据えて、着実に行動を重ねていく必要があります。まずは事業承継に向けた準備の必要性・重要性をしっかりと認識しなければ、準備に着手することはできません。

次に、経営状況や経営課題等を把握し、これを踏まえて事業承継に向けた経営改善に取り組みます。その後、親族内・従業員承継の場合には、後継者とともに事業計画や資産の移転計画を含む事業承継計画を策定し、事業承継の実行に至ります。他方、社外への引継ぎを行う場合には、引継ぎ先を選定するためのマッチング等の工程を実施し、合意に至ればM&Aを実行することとなります。

さらに、事業承継実行後(経営交代後の取組=「ポスト事業承継」)には、後継者による中小企業の成長・発展に向けた新たな取組の実行が期待されます。

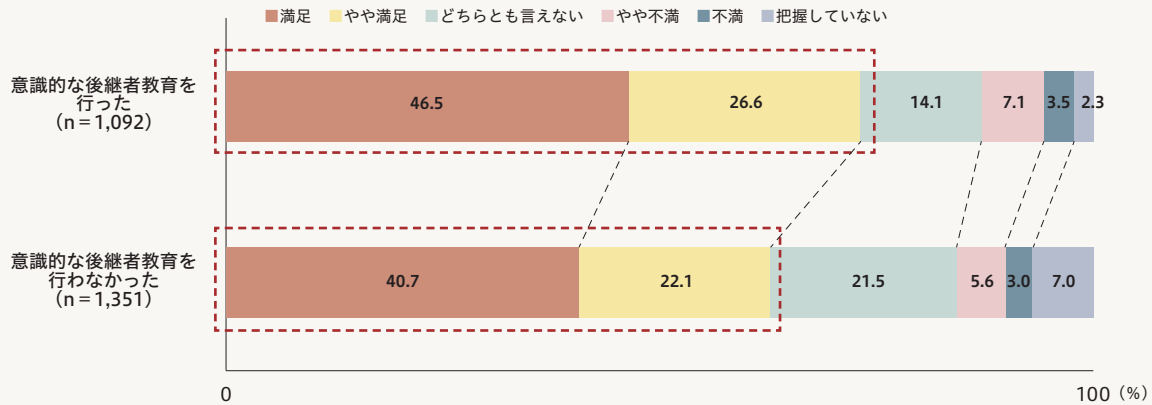


資料：事業承継ガイドラインより抜粋

## 7. 早期の事業承継対策の実施は好結果につながります

以下の図は、意識的な後継者教育の有無別に現在の後継者の働きぶりに対する満足度を示したものです。意識的な後継者教育を行った方が、現在の後継者の働きぶりに対する満足度は高いという結果がでています。

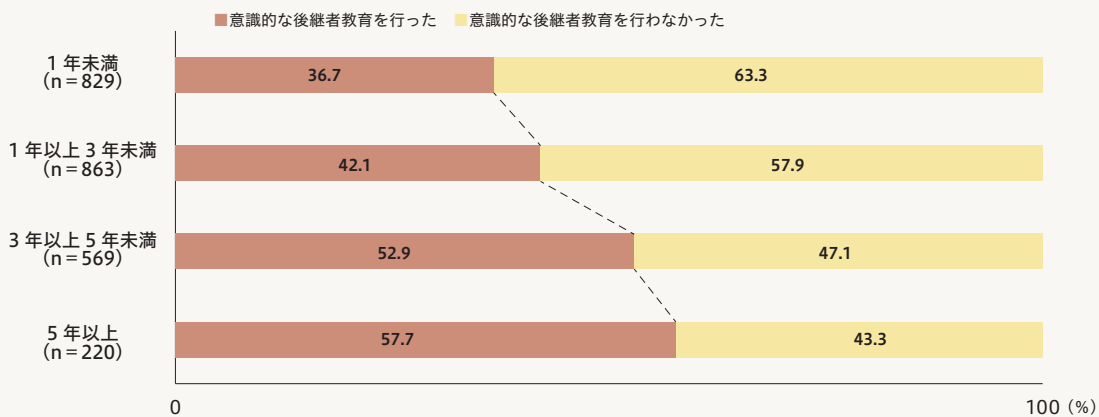
意識的な後継者教育の有無別、現在の後継者の働きぶりに対する満足度



資料：みずほ情報総研（株）「中小企業・小規模事業者の次世代への承継及び経営者の引退に関する調査」（2018年12月）  
 (注) 引退後の事業継続について「事業の全部が継続している」、「事業の一部が継続している」と回答した者について集計している。

後継者決定後、引き継ぐまでの期間が長いほど、また、経営者の引退決断から引き継ぐまでの期間が長いほど、意識的な後継者教育の実施割合が高い傾向があります。後継者教育に十分な時間をかけるには、経営者としての引退や後継者の決定に関して、より早期に決断を行うことが大切だといえます。

経営者引退を決断してから、実際に引退するまでの期間別、意識的な後継者教育実施の有無



資料：みずほ情報総研（株）「中小企業・小規模事業者の次世代への承継及び経営者の引退に関する調査」（2018年12月）  
 (注) 引退後の事業継続について「事業の全部が継続している」、「事業の一部が継続している」と回答した者について集計している。

### 中小企業様のM&AはOAGコンサルティングにお任せください

対象企業様の利害関係者（オーナー、経営者、スタッフ、金融機関等）および譲渡先の双方にとって、発展性のあるシナジーの高いM&Aを実現します。

株式会社OAGコンサルティング M&A部

Tel. 03-3237-8008

ホームページ



2022年度  
12月9日開催

# AGミーティング

開催テーマは「チーム力」。OAGグループ各社の社員が一堂に会して、経営理念、および経営方針を共有することで、次年度に向け、各人のモチベーションを高める有意義な会となりました。



OAGグループ代表 太田孝昭



会場：京王プラザホテル(東京・新宿)

## 企業理念の再認識



OAG税理士法人 代表社員 太田隆介



(株)OAG 財務・経理部 部長 小林伸行

## 2022年度業績

## 基調講演

講師 元ラグビー日本代表キャプテン  
株式会社HIRAKU 代表

廣瀬俊朗 様

チームビルディングをする上でのコミュニケーションの大切さやメンバーひとり一人が活躍できるようにチームをまとめていく上でのさまざまなエピソードをご講演いただきました。企業組織においても、互いに成長し合える環境やコミュニケーションの重要性を改めて感じる大変貴重なお話を伺いました。



5歳からラグビーを始められ、北野高校のラグビー部でキャプテン、慶應義塾大学でも主将を務められていました。その後、社会人ラグビーの東芝ブレイブルーパスでも主将を務められ、さらに2015年のラグビーワールドカップで強豪の南アフリカに歴史的な勝利を収めました。また、2016年に引退されてからは、株式会社HIRAKUを設立され、TBSの日曜劇場「ノースサイド・ゲーム」のドラマ出演や日本テレビ「news zero」のコメントーターの他、さまざまな分野でご活躍されております。

## 2023年度各社方針の説明



(株)OAG グループ営業本部 取締役本部長  
(株)FOODOAG 代表取締役社長 田中繁明



(株)OAGコンサルティング  
ビジネス・ITコンサルティング部 取締役部長 大網小百合



(株)OAGコンサルティング アセットマネジメント  
プロパティマネジメント室長 皿海信之



㈱OAGコンサルティング  
保険(リスクマネジメントサポート室)マネジャー 田口 寛



㈱OAGコンサルティング  
トータルサービス部 取締役部長 平田実



㈱OAGビジコム 代表取締役社長 田中晋平



OAG監査法人 代表社員 今井基喜



OAG司法書士法人 代表司法書士  
㈱OAGライフサポート 代表取締役 太田垣章子



OAG弁護士法人 代表弁護士 清水陽介



㈱OAG ITマネジメントパートナー 古田 拓



㈱OAGアウトソーシング 代表取締役社長 大谷洋一郎



㈱OAG 人事総務部長 寺嶋悟

## OAGチャレンジアワード 表彰式

### 優秀賞:3チーム



#### 専用アプリ開発

㈱OAGビジコム 細井颯馬 川崎宏志  
※写真左

#### グループ内事業承継型M&A案件 掘り起こしプロジェクト

㈱OAGコンサルティング 松島侑輝  
※写真右

#### 職場環境改善のためのレイアウト変更タスク

㈱OAG 鈴木晴子 村松このみ  
※業務の都合で当日欠席

### 個人優秀賞:9名



埼玉支店 関根桜子  
名古屋支店 久野菜月  
大阪支店 前田 恭子  
情報システム部 阿部由美子  
㈱OAGビジコム 折田尚三  
㈱OAGアウトソーシング 井上純  
㈱FOODOAG 櫻井諒平  
㈱OAGライフサポート 小池 安喜  
㈱OAGコンサルティング 富田直道  
※当日欠席

## 懇親会



引き続き、今期のOAGグループにご期待ください

## 「株式会社OAGビジコム」

OAGビジコムは、大阪を南北に貫く大動脈である大阪メトロ御堂筋線の「江坂」駅より徒歩1分の場所にございます。大阪の中心地・梅田や新大阪からのアクセスは抜群で、商業施設や飲食店が豊富にあります。また自然豊かで閑静な住宅街として人気の大阪北摂エリアの玄関口にも位置しており、都会と郊外のそれぞれの魅力をバランスよく兼ね備えた府内有数の街といえます。

OAGビジコムは、1991年11月に株式会社ビジコムとして設立され、内部監査のアウトソーシングという特殊なビジネスを約四半世紀に渡って展開してまいりました。かつては、「内部監査=不正調査」のイメージがありましたが、現在の内部監査は、継続企業であるために不可欠となる企業の体質改善や強化をおこなうプロセスの一部であることに軸足が置かれています。

また、企業を取り巻く環境も厳しさを増し、経営を揺るがすような予期せぬリスクが増大する傾向にあり、事業・財務・労務といった多角的な観点でのリスク管理が企業経営の喫緊の課題となっています。

さらに、昨年6月にコーポレートガバナ

ス・コードが改訂され、サステナビリティを巡る課題への取組みについても明記され、上場会社には、サステナビリティについて基本的な方針を策定し自社の取組みを開示することが求められるようになりました。

こうした状況を受け、組織体は新たな諸課題を適切に対応し、また、その対応状況を外部に説明することが強く求められてきております。そのための基礎として、組織体のガバナンス・プロセス、リスク・マネジメントおよびコントロールの状況について、財務・非財務の両面から客観的に評価し改善案を提供する内部監査の役割が益々重要になってきています。

OAG ビジコムは、『第三者の目によるモニタリング』で様々なお客様企業の体質改善や体質強化に取り組んでまいりました。さらに、このノウハウを活かした内部統制構築や人事評価制度構築といった会社の『しくみ創り』にも支援業務を広げてまいりました。

私どもは会計・労務・事業承継・人材教育のエキスパート集団として、各エキスパートがチームを組み、それぞれが第三者の視点から現場やマネジメント組織へ

のモニタリングを行い、リスク・マネジメントや企業体質の改善・強化、さらには成長拡大のためのソリューションをワンストップでご提供いたします。また、同じフロアに拠点を構える「OAG税理士法人 大阪」と連携し、税務においてもサポートできる体制をご用意しております。

これからもお客様のために、持続可能な企業経営のご支援を『第三者の目』を持って続けてまいります。

OAGビジコムは、お客様と共に考え共に成長するベストパートナーです。

内部監査をはじめとした内部体制構築支援から、組織活性化や教育研修、人事労務支援・人材マネジメントまで、お気軽にお問い合わせいただけますと幸いです。



株式会社OAGビジコム 代表取締役社長  
田中 晋平

### フロアをリニューアルいたしました！

気分一新、業務に一層邁進してまいります！



災害に備えた備蓄庫整備



会議室は使いやすさとデザインを重視





## ソリューション・ コンサルティング部

ビジネス×会計×IT×内部統制  
“多様な”知識と経験で、  
“多様な”ニーズに貢献します!

左から 細井颯馬、近藤舞、韓軒、日野裕文

## トータル・コンサルティング部

「経営相談室」として、誠実に  
全力で最善策をご提案いたします!

前列左から 徳尾野明子、中宗沙織、増谷博基  
2列目左から 助永直子、戸田涼子、伊藤奈々、都正訓  
3列目左から 仲有希子、小林喜彦、大竹宏明、関裕之



## 経営管理部

困った時はすぐ駆けつけます!  
大阪オフィス  
満足度100%を目指しています!

左から 田中晋平(代表取締役社長)、新垣靖子、折田尚三



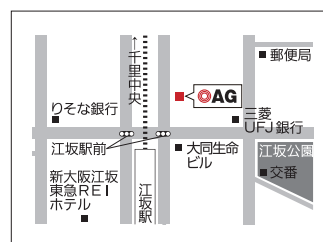
### 株式会社OAGビジコム



**【Address】**  
大阪府吹田市江坂町1-13-33  
進和江坂ビル7階

**【Access】**  
大阪メトロ御堂筋線「江坂駅」  
1番出口より徒歩1分

**【Contact】**  
TEL:06-6310-3101  
FAX:06-6310-3103



オフィスの近くのおいしいお店  
ボッチ デピッラ (Bocci de Birra)

# 私の Off-Time

OAG税理士法人  
タックスアドバイザー三部

山中 俊篤

## 私の趣味

私はクワガタが好きです。この一言だけを述べても、ちびっ子の時から今までずっと好きであったように思われるかもしれません。

確かに、昆虫好きの模範的小学生ではありましたが、クワガタを飼育することは大学生時代にできた趣味であり、友人に連れていかれた生き物即売会のイベントがきっかけで沼にハマったのです。

私はクワガタの中でも特定の種類が好みです。複数ある亜種をコンプリートしたいがために、度々即売会等のイベントやショップに通っています。産地や国によって見た目や体色、大きさが異なるため、見比べると面白いです。

虫界隈も流行り廃りがあるのか、海外からの輸入が滞り価格が高騰したり、現地で天然記念物に指定されたり、何故か一向に入荷されず入手困難となった種類も少なくありません。そのため、できうる限りお気に入りのクワガタについては累代もチャレンジしています。

自分の手で一から育てるという経験は、並々ならぬ達成感を感じます。(一年後にはだいたい死んでしまいますが。)

また、成虫が大きなサイズになるように、幼虫を飼育するということにも挑戦しています。エサを大量に上げれば大きくなるといった単純なことではないため、試行錯誤をしていますが、これまた楽しいのです。

無論、一般受けしない趣味であるということは重々理解しています。ついでに述べると、のめり込み過ぎるとものすごい金額が飛んでいきそうになるため、これからもほどほどに楽しんでいこうと思います。



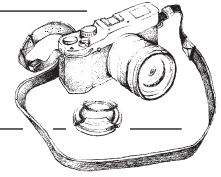


Photo by Yasuyoshi Wada



▲ダムの傍らにある石碑



▲下から見るダム



▲やんばあがつま湖



▲ハッ場ダム



▲川原湯温泉駅



▲立ち寄り湯



▲立ち寄り湯 露天風呂

群馬の旅2日目は、その完成までにはいくつもの紆余曲折があったというニュースを聞いていたハッ場ダムに行くことにしました。訪れる前に、その歴史のにわか知識をつけようとネット検索をしました。

- ハッ場ダムは、利根川の氾濫による洪水被害を防ぐとともに、首都圏の人たちの生活用水や工業用水を確保するため、昭和27年に建設省が計画した多目的ダムであること。
- 総事業費は約5,320億円で日本のダム史上最高額となり、計画から68年を要し、2020年（令和2年）3月31日完成・4月1日運用開始となった。
- ダムが当初計画どおりに完成すると、川原湯温泉街を始めとする340世帯が完全に水没するほか、国指定名勝である吾妻渓谷の中間部に建設されるので、一挙に観光資源が喪失することが心配された。
- この計画途中で時の政権が自民党からハッ場ダムの中止をマニフェストに掲げた民主党に移り、一旦はダム建設が中止されたが、地元の反発が強くなり、結局、工事が再開されて完成に至った。
- 昨今の線状降水帯の発生による大規模洪水が全国規模であり、治水効果のあるハッ場ダムが改めて見直されている。そんな歴史に思いを馳せながら、高崎からJR吾妻線で川原湯温泉駅に向いました。この駅はダム建設により移転されてモダンな新駅舎となっていました。予定ではダム湖（正式名称はハッ場あがつま湖）を歩いて一周するつもりでしたが、この日、日本で一番暑い地域が群馬だと伝えていた天気予報の通り、太陽が<sup>さんさん</sup>燦々と照りつける灼熱の中を途中、何度も引き返そ

うと思いつつながら、完歩することが出来ました。思えば、駅で降りた客は僕一人で、歩いている途中、前も後ろも誰もいない炎天下の中、僕はさながら松尾芭蕉になった気分でした。「炎天にひとり彷徨う ダム湖畔」

さすがに何度か、途中にあった公園の水飲み場で頭から水を被り、休憩を取りながら2時間程でハッ場見放台に着きました。ここはダムと湖を見下ろすことが出来る絶好の場所でした。その登り口に「ダムとなる 村に知人の 家は無く 行き交ふダンプ 枯草ゆらす」の碑があり、その工事期間の長さを物語っているように感じました。また近くにある「なるほど!やんば資料館」に寄って、ダムの歴史と工法を見学してきました。そしてエレベーターでダムの真下に降りて、横から出ている水飛沫で涼を取りながら、高さ116mのダムを見上げて、ああ、これがハッ場ダムだと実感したのでした。ダムを後にして、出発地である川原湯温泉駅に向う途中にある日帰り温泉の「王湯」に立ち寄り、汗だくになった疲労困憊の身体を癒すことにしました。温泉客も居らず、ひとり硫黄の匂いが漂う温泉に浸かりました。この川原湯温泉街全体がダムに沈み、ダムの上に嵩上げされたそうです。当時の温泉街を知らないのでも何とも言えませんが、初めてダム湖畔を歩いてみて、のどかな景色に埋もれた村人の重い歴史にほんの少しだけ触れたような気がしました。

- 歩いた距離 16<sup>キロ</sup>
- 歩数 23,000歩
- 要した時間 4時間



▲執筆:和田安義

## 株式会社OAGライフサポートはほっと保証株式会社様と業務提携をおこないます

おひとりさまの見守りサービスを提供する株式会社OAGライフサポート（代表：太田垣章子）は、この度、高齢賃借人の家賃保証を付帯するサービスの強化を図るため、ほっと保証株式会社様（代表：東村健司様 所在：北海道札幌市）と業務提携する運びとなりました。

この業務提携により、賃貸物件への入居が今までは難しかった高齢者の方や、身寄りがいらっしゃらない方が家賃保証を受けることができるようになるため、ご自身が望まれるお部屋に入居しやすい環境をご用意することができます。また、オーナー様、不動産業者様にとってもより安心してお部屋をお貸しいただけるようになります。OAGライフサポートの見守りサービスは、緊急通報装置（ハローライト）を設置して安否確認・生活状況の把握に努め、死後事務委任契約ではご逝去後の賃貸契約の解消や荷物処分などのご希望を叶えることができます。「ひとりじゃないという安心感」というスローガンをモットーに、お客さま一人ひとりに誠実に寄り添い、お客さまの「尊厳」を全力でこれからもお守りいたします！

社名：ほっと保証株式会社  
本社所在地：北海道札幌市中央区大通西9丁目1番18号  
ソニー生命札幌ビル5F  
代表取締役：東村健司  
事業内容：賃貸住宅の家賃保証  
ホームページ：https://hothosyou.co.jp/



ほっと保証  
株式会社



OAG  
ライフサポート



## セミナー情報

NHK文化センター

### 「家族に頼らない おひとりさまの終活」(全4回)

- 開催日時 2023年1月22日まで
- 会場 ※本講座は全て録画済の動画を視聴する講座です。生配信ではございませんのでご注意ください。
- 講師 (株) OAGライフサポート  
黒澤史津乃 (行政書士・消費者生活アドバイザー)
- 参加費 2,750円 (税込み・1講座)  
※4講座それぞれお申込みと受講料が必要

受講申し込み

(1) 概論編



(3) 実践編  
～託す～



(2) 実践編  
～学ぶ～



(4) 実践編  
～備える～



## 書籍・雑誌

連載寄稿：月刊金融ジャーナル2022.12

### 「実家と相続」 遺産分割協議が成立しないときの対応

- 発売日 2022.12.1
- 寄稿者 OAG税理士法人 資産トータルサービス部  
部長 奥田周年 (税理士)
- 価格 927円 (税込)

詳細はコチラ



『2023年度版 プロが教える 本当の相続・事業承継』にて  
(株) OAGコンサルティングが「プロフェッショナル名鑑」  
の1社としてご紹介いただきました

- 出版社 日経BP
- 発売日 2022.12.13
- 寄稿者 株式会社OAGコンサルティング  
取締役 トータルサービス部  
部長 平田実 (税理士)
- 価格 1,650円 (税込)

詳細はコチラ



■住所 東京都千代田区五番町6-2  
ホームポートホライゾン  
■発行人 グループ代表 太田 孝昭  
■制作 グループ経営管理本部  
マーケティング・コミュニケーション室



メルマガ



YouTube



OAGグループ  
Twitter



アセットキャピタル  
Twitter



OAGグループ

【お願い】 ご住所などお客様情報をご変更された場合はお手数ですが、弊社担当者にご連絡をいただけますようお願いいたします。情報更新の上、発送させていただきます。